

平成 28 年度特別講演会講演録のウェブサイトへの公開にあたって

平成 28 年度の当会の特別講演会では、当会の評議員であり東京大学名誉教授の宮島洋先生に「税制と社会保障－年金を中心として－」と題してご講演いただきました。内容は以下に記載のとおり、社会保障と税制の関係について、歴史的経緯や各国における状況などを含めて多面的に考察されたものであり、非常に多くの示唆に富んだ内容となっております。

そうしたことから、当会としては当会の会員だけでなく日頃から年金制度と税制に関心を持たれている方や実際に企業年金の運営に携わっている方等、多くの方々にご覧いただくことが有意義であると判断し、当会のウェブサイトに講演録を掲載させていただきました。

本講演録が数多くの方に読まれることによって、社会保障と税制について各方面で高いレベルでの議論が行なわれることを願ってやみません。

<主な内容>

- I. 日本の高齢化と財政、社会保障－1990 年代以降の転位－
- II. 社会保障公費財源としての付加価値税－歴史と仕組み－
- III. 社会保障給付の課税－給付水準のマクロ国際比較－
- IV. 年金・退職金の課税原則と政策税制－包括所得税と支出税－
- V. 給付付き税額控除と番号制－低所得者対策と所得把握－

平成 28 年 8 月 23 日
公益社団法人 日本年金数理人会
理事長 和田貴一